

職業訓練の受講状況に関する調査

厚生労働省・中央職業能力開発協会

- 1 この調査票に記入された事項については、個人の秘密を守り、統計以外の目的に用いることはありません。  
2 特に断りのないかぎり、当てはまる選択肢を1つ選び番号を○で囲んでください。

問1 あなたの性別は。 1. 男性 2. 女性

問2 あなたの現在の年齢は。

1. ~20歳 2. 21歳~25歳 3. 26歳~30歳 4. 31歳~35歳 5. 36歳~40歳 6. 41歳~45歳  
7. 46歳~50歳 8. 51歳~55歳 9. 55歳~60歳 10. 61歳~65歳 11. 65歳~

問3 この制度をどのようにして知りましたか。

1. ハローワークで相談をして 2. ポスター・チラシ等を見て 3. 新聞・テレビ・ラジオ等の報道で  
4. 厚生労働省・労働局のホームページを見て 5. 知人から聞いて 6. その他 ( )

問4 家計に関するあなたの現在の状況は。

1. 家計の主な担い手 (一人暮らしを含む) 2. 家計の主な担い手と同居  
3. 家計の主な担い手と別居 (親から仕送りを受けている等) 4. 1~3以外の家族・同居人

問5 現在の訓練を受講する直前に、ハローワークで紹介された他の職業訓練を受講していましたか。

1. 受講していた 2. 受講していない

問6 あなたの訓練受講前の直近の就業・生活形態は。当てはまるものの番号すべてに○をつけてください。

1. 常用労働者 2. 派遣労働者 (常用型) 3. 派遣労働者 (登録型) 4. パートタイム労働者・アルバイト  
5. 臨時労働者 6. 季節労働者 7. 日雇労働者 8. 自営 9. 高校・大学等を卒業後、就業経験なし  
10. 生活保護を受給 11. 就業していない (9の場合を除く) 12. その他 ( )

問7 訓練受講申込前の直近の仕事における1週間の決められた労働時間は。

1. 就業経験なし 2. 10時間未満 3. 10時間以上20時間未満 4. 20時間以上25時間未満  
5. 25時間以上30時間未満 6. 30時間以上35時間未満 7. 35時間以上40時間未満 8. 40時間以上

問8 訓練申込前の直近の仕事の勤続期間は。

1. 就業経験なし 2. 1ヶ月未満 3. 1ヶ月以上2ヶ月未満 4. 2ヶ月以上3ヶ月未満 5. 3ヶ月以上6ヶ月未満  
6. 6ヶ月以上1年未満 7. 1年以上5年未満 8. 5年以上10年未満 9. 10年以上20年未満 10. 20年以上

問9 訓練申込前の直前の仕事を離職しましたか。離職した場合は、その理由を回答ください。

1. 就業経験なし 2. 仕事を継続している 3. 就労先の倒産・廃業 4. 企業からの解雇 5. 自己都合による離職 6. 定年  
7. 雇止め (有期労働契約が更新されなかった) 8. 早期退職・希望退職 9. 自営廃業 10. その他 ( )

問10 訓練申込時の雇用保険受給状況は。

1. 雇用保険に加入していなかったため、受給せず 2. 雇用保険に加入したが被保険者期間が足りず、受給せず  
3. 雇用保険に加入し、受給可能だが自分の意思により受給せず 4. 雇用保険を受給していた (待期中を含む)  
5. 雇用保険の受給期間が終了していた

(問10で5に回答いただいた方は、付問1・2に回答ください)

付問1 雇用保険の受給期間が終わって、どのくらい経過していますか。

1. 1ヶ月未満 2. 1ヶ月以上2ヶ月未満 3. 2ヶ月以上3ヶ月未満 4. 3ヶ月以上6ヶ月未満  
5. 6ヶ月以上1年未満 6. 1年以上2年未満 7. 2年以上

付問2 雇用保険の受給期間が終わった後、訓練受講開始まで、どのようにして生計を立てていましたか。

1. 本人のアルバイトなどの臨時収入 2. 本人の退職金 3. 本人の年金 4. 配偶者の給与・収入 5. 親、子供の給与・収入  
6. 預貯金などの取り崩し 7. 借金 8. 仕送り 9. 生活保護 10. その他 ( )

問11 前職を離職した後、どの程度の期間仕事を探していますか。

1. 1ヶ月未満 2. 1ヶ月以上2ヶ月未満 3. 2ヶ月以上3ヶ月未満 4. 3ヶ月以上6ヶ月未満  
5. 6ヶ月以上1年未満 6. 1年以上1年6ヶ月未満 7. 1年6ヶ月以上2年未満 8. 2年以上3年未満  
9. 3年以上4年未満 10. 4年以上5年未満 11. 5年以上

裏面に続く

問 12 現在、就職活動を行っていますか。

1. 行っている

2. 行っていない

(問 12 で 1 に回答いただいた方は、付問 3・4 に回答ください)

付問 3 ハローワークをどの程度活用していますか。

1. 月 1 回程度通所 2. 月に複数回通所 3. 活用していない (就職情報誌・ホームページ等を利用)

付問 4 求人先に対して、履歴書の送付や就職面接を行っていますか。

1. 行っている (月 社程度) 2. 行っていない

(問 12 で 2 に回答いただいた方は、付問 5 に回答ください)

付問 5 就職活動を行っていない理由は、どのようなものですか。

1. 就職活動したいが、時間的な余裕がない 2. 今はまず訓練に専念したい 3. その他 ( )

問 13 現在、収入を伴う仕事についていますか。

1. ついていない 2. 常用労働者 3. 派遣労働者 (常用型) 4. 派遣労働者 (登録型) 5. パートタイム労働者・アルバイト  
6. 臨時労働者 7. 季節労働者 8. 日雇労働者 9. 自営 10. その他 ( )

問 14 ご自身の現在の収入総額 (税込) は、年間換算してどの程度ですか。就業期間が 1 年に満たない場合は、就業期間の 1 カ月の給料を 12 倍した額について答えてください。(ただし、訓練・生活支援給付は除く。)

1. 無収入 2. 0 円超 100 万円以下 3. 100 万円超 200 万円以下 4. 200 万円超 300 万円以下 5. 300 万円超

問 15 現在、家計を共にする (同じ収入で生計を立てている) 家族全体でみた 1 年間のボーナスを含めた現在の年収総額 (税込) はどの程度ですか。

1. 無収入 2. 0 円超 100 万円以下 3. 100 万円超 200 万円以下 4. 200 万円超 300 万円以下 5. 300 万円超 400 万円以下  
6. 400 万円超 500 万円以下 7. 500 万円超 600 万円以下 8. 600 万円超 700 万円以下 9. 700 万円超

問 16 現在、ご自身あるいはご家族も含めた生活費を、どのような収入でまかなっていますか。当てはまるものの番号すべてに○を付けてください。

1. 本人の給与 2. 本人のアルバイトなどの臨時収入 3. 本人の雇用保険 (失業手当) 4. 本人の退職金  
5. 本人の年金 6. 配偶者の給与・収入 7. 親、子供の給与・収入 8. 預貯金、配当などの収入  
9. 借金 10. 仕送り 11. 生活保護 12. 本人の訓練・生活支援給付 13. その他 ( )

問 17 家計全体の現在の金融資産 (預貯金、債券、株式及び投資信託) はどの程度ですか。

1. なし 2. 0 円超 100 万円以下 3. 100 万円超 200 万円以下 4. 200 万円超 300 万円以下  
5. 300 万円超 400 万円以下 6. 400 万円超 500 万円以下 7. 500 万円超 600 万円以下 8. 600 万円超 700 万円以下  
9. 700 万円超 800 万円以下 10. 800 万円超 900 万円以下 11. 900 万円超 1000 万円以下 12. 1000 万円超

問 18 現在、訓練・生活支援給付を受けていますか。

1. 受けている 2. 希望したが受けられなかった 3. 受けていない

(問 18 で 1 に回答いただいた方は、付問 6 に回答ください)

付問 6 訓練・生活支援給付に上乗せされる貸付を受けていますか。

1. 受けている 2. 受けていない

(問 18 で 2 に回答いただいた方は、付問 7 に回答ください)

付問 7 訓練・生活支援給付が受けられなかった理由は、次のうちどの要件に該当しなかったためですか。当てはまるものの番号すべてに○を付けてください。

1. 世帯の主な生計者であること 2. 年収 200 万円以下であること 3. 世帯年収 300 万円以下であること  
4. 保有資産 800 万円以下であること 5. 現在住んでいる以外の土地・建物を所有 6. その他 ( )

問 19 訓練受講にかかる 1 ヶ月当たりの交通費 (実習先への移動費用は除く) は、どの程度ですか。

1. 1 万円未満 2. 1 万円以上 1 万 5 千円未満 3. 1 万 5 千円以上 2 万円未満 4. 2 万円以上 2 万 5 千円未満  
5. 2 万 5 千円以上 3 万円未満 6. 3 万円以上 3 万 5 千円未満 7. 3 万 5 千円以上 4 万円未満  
8. 4 万円以上 4 万 5 万円未満 9. 4 万 5 千円以上 ※自動車通勤している方は実費相当額とします。

問 20 この訓練が終了した後、どのような進路を希望していますか。

1. 現在受講している訓練の内容を生かして就職したい 2. 現在受講している訓練の内容に関係なく就職したい  
3. 引き続き、高度な内容の訓練を受講したい 4. まだ分らない 5. その他 ( )

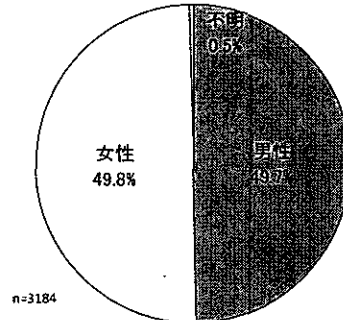
※ ご協力いただき、ありがとうございました。

## 基金訓練受講者の属性等について (雇用保険非受給者)<sup>(※)</sup>

※ 有効回答数3525票のうち、問16(生活費の収入源)の選択肢中「3」(本人の雇用保険)を選択しなかった3184票(約9割)について、回答内容を抽出し「雇用保険非受給者」として集計。

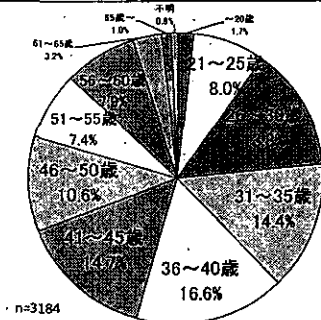
### (1) あなたの性別は

→ 男女比はほぼ同程度である。



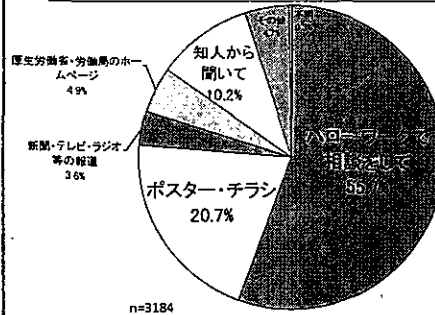
### (2) あなたの現在の年齢は

→ 20歳代、30歳代、40歳代と回答した者がそれぞれ2~3割を占めている。



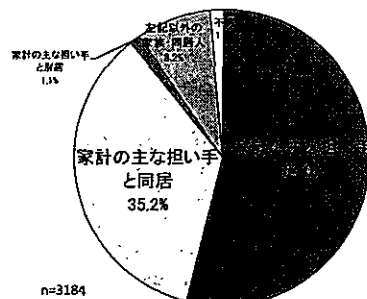
### (3) この制度をどのようにして知りましたか

→ 「ハローワークで相談をして」と回答した者が約6割を占め、これに「ポスター・チラシ」(約2割)、「知人から聞いて」(約1割)が続いている。



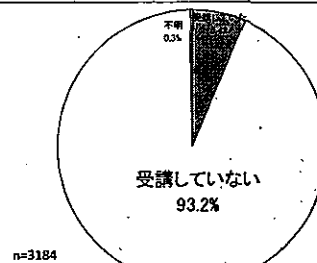
### (4) 家計に関するあなたの現在の状況は

→ 「家計の主な担い手である」と回答した者が過半数を占める。



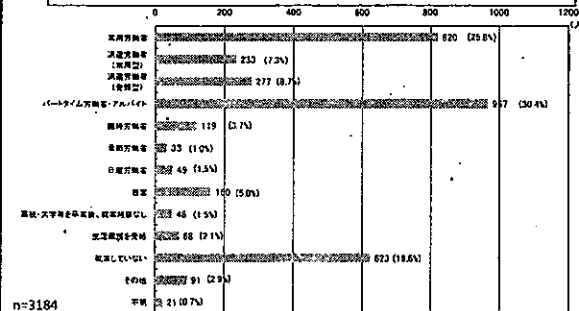
### (5) 現在の訓練を受講する直前に、ハローワークで紹介された他の職業訓練を受講していましたか

→ 「受講していない」と回答した者が9割以上に上るが、基金訓練の連続受講と考えられる者もわずか(6.4%)ながら見られる。



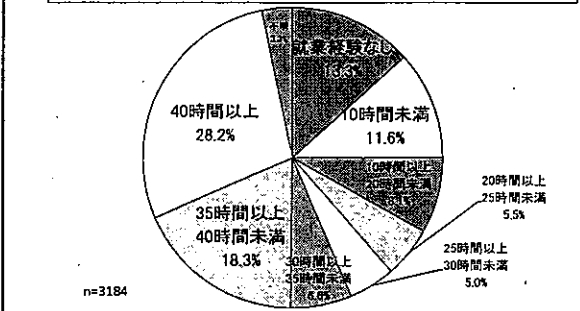
(6) あなたの訓練受講前の直近の就業・生活形態は (複数回答)

→ 「常用労働者であった」と回答した者は約26%であり、派遣労働者やパートタイム・アルバイト等の非正規労働者であったと回答した者が約53%を占める。



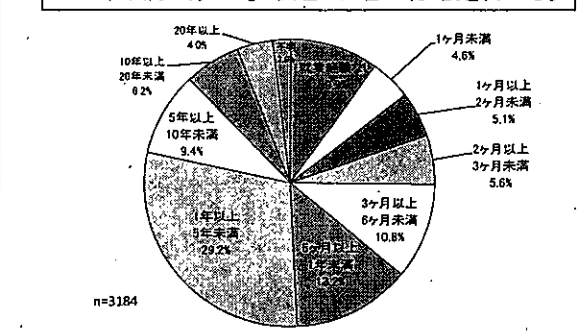
(7) 訓練受講申込前の直近の仕事における1週間の決められた労働時間は

→ 「就業経験なし」と回答した者が約1割、「週40時間未満勤務であった」と回答した者が約5割を占める。



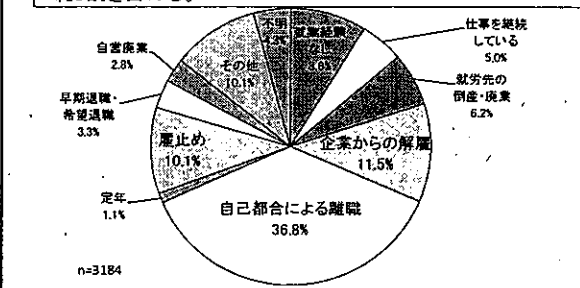
(8) 訓練申込前の直近の仕事の勤続期間は

→ 「就業経験なし」と回答した者が約1割、「勤続期間が1年未満であった」と回答した者が約4割を占める。



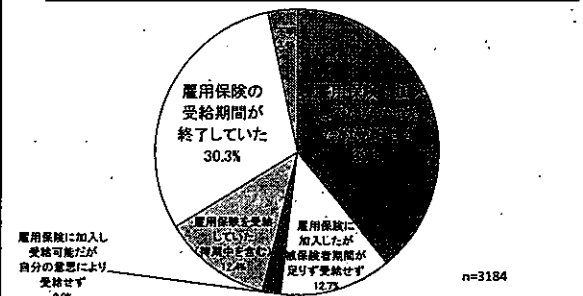
(9) 訓練申込前の直近の仕事を離職しましたか。離職した場合は、その理由を回答ください

→ 「自己都合による離職」と回答した者が約4割、「就労先の倒産・廃業、解雇、雇止めにより離職した」と回答した者が約3割を占める。



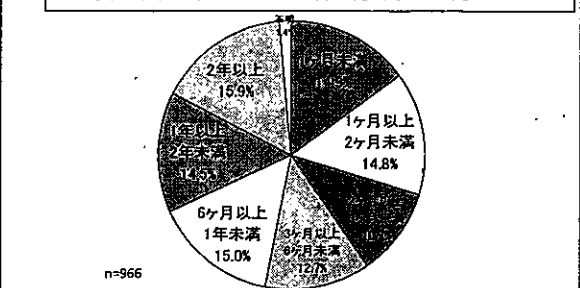
(10) 訓練申込時の雇用保険受給状況は

→ 雇用保険に加入していなかったり、加入していても被保険者期間が足りずに受給資格が得られなかったりしたケースが約5割、雇用保険の受給期間が終了していたり、訓練の途中で終了したりしたケースが約4割。



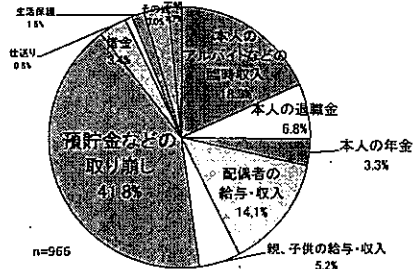
(付問1) 雇用保険の受給期間が終わって、どのくらい経過していますか

→ 「雇用保険の受給期間が終了していた」と回答した者のうち、約5割あまりが受給期間終了後6か月未満である一方、1年以上経過している者も約3割に上る。



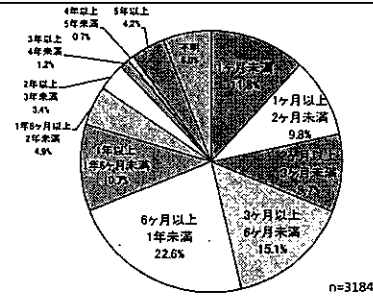
(付問2) 雇用保険の受給期間が終わった後、訓練受講開始まで、どのようにして生計を立てていましたか

→ 「預貯金などの取り崩し」が約4割で最も多く、これに「本人のアルバイト等の臨時収入」(約2割)、「配偶者や親、子供の給与・収入」(約2割)が続いている。



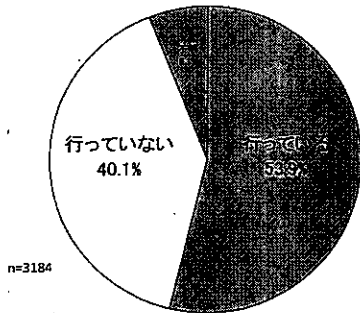
(11) 前職を退職した後、どの程度の期間仕事を探していますか

→ 「前職の退職後6ヶ月未満」の者が約5割を占める一方で、1年以上の長期失業者も3割近くを占めている。



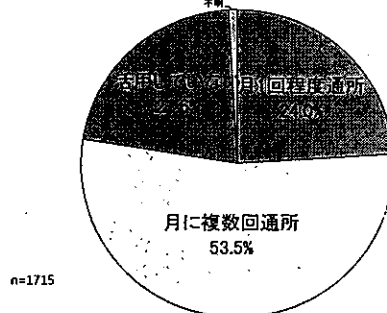
(12) 現在、就職活動を行っていますか

→ 「行っている」と回答した者が過半数を占める。



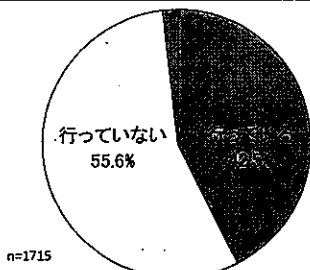
(付問3) ハローワークをどの程度活用していますか

→ 「就職活動を行っている」と回答した者のうち、「ハローワークを活用している」と回答した者が約8割を占める。



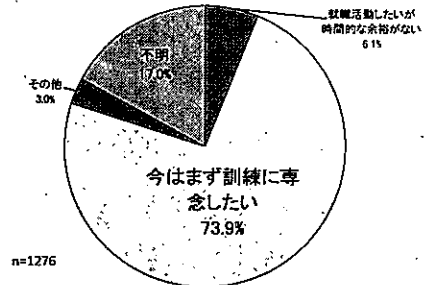
(付問4) 求人先に対して、履歴書の送付や就職面接を行っていますか

→ 「就職活動を行っている」と回答した者のうち、履歴書の送付や面接を受ける等の積極的な行動が見られる者が約4割を占める。



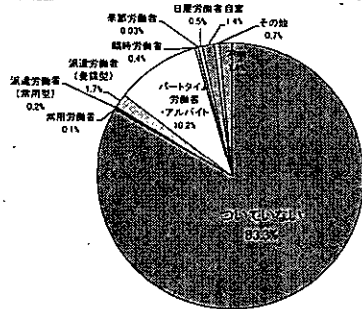
(付問5) 就職活動を行っていない理由は、どのようなものですか

→ 「就職活動を行っていない」と回答した者のうち、「今はまず訓練に専念したい」と回答した者が約7割を占める。



(13) 現在、収入を伴う仕事についていますか

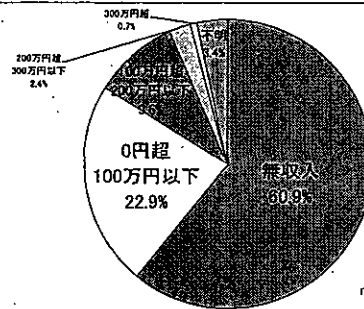
→ 「現在収入を伴う仕事についていない」と回答した者が8割強を占め、残り約15%がパートやアルバイトなどの非正規就労を行っている。



n=3184

(14) ご自身の現在の収入総額は、年間換算してどの程度ですか(訓練・生活支援給付は除く)

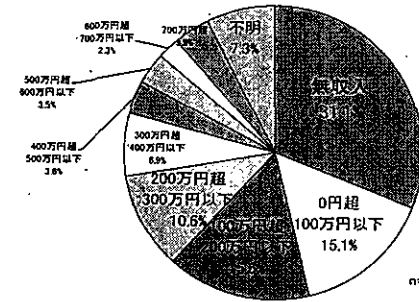
→ 無収入(約6割)を含め、年収が200万円以下と回答した者は9割以上に上る。



n=3184

(15) 現在、家計を共にする家族全体でみた1年間のボーナスを含めた現在の年収総額はどの程度ですか

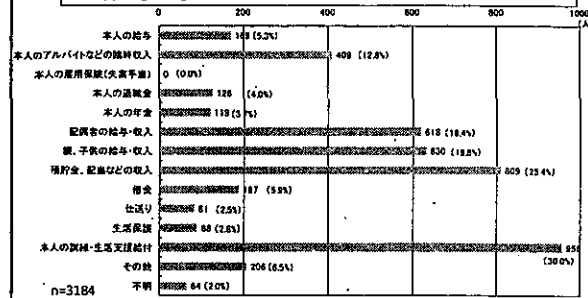
→ 無収入(約3割)を含め、家計全体で年収300万円以下であると回答した者が7割以上を占める。



n=3184

(16) 現在、ご自身あるいはご家族も含めた生活費を、どのような収入でまかなっていますか(複数回答)

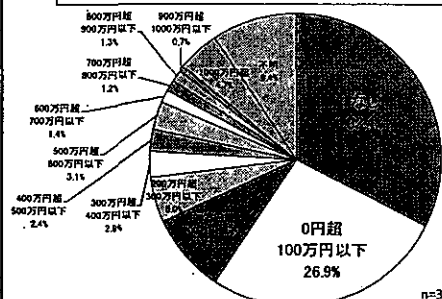
→ 「本人の訓練・生活支援給付」(約3割)のほか、預貯金取り崩しや配当、家族の給与等によりまかなう等と回答した者が多い。



n=3184

(17) 家計全体の現在の金融資産(預貯金、債券、株式及び投資信託)はどの程度ですか

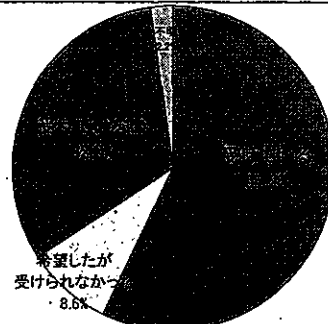
→ 「なし」(約3割)の場合を含め、「家計全体の金融資産が100万円以下」と回答した者が約6割を占める。



n=3184

(18) 現在、訓練・生活支援給付を受けていますか

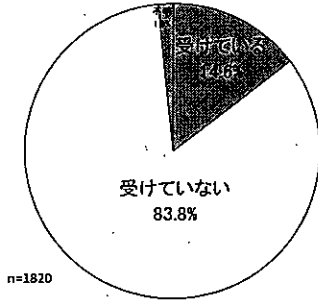
→ 訓練・生活支援給付を受けていると回答した者が約6割を占める。



n=3184

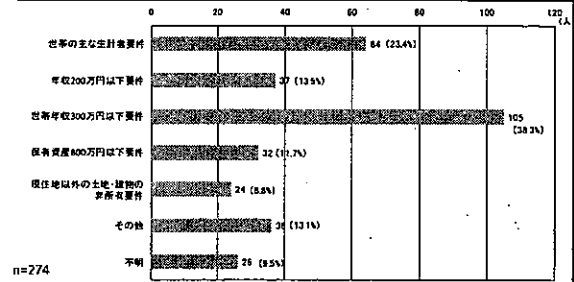
(付問6) 訓練・生活支援給付に上乗せされる貸付を受けていますか

→ 「訓練・生活支援給付を受けている」と回答した者のうち、「貸付を受けている」と回答した者は約15%。



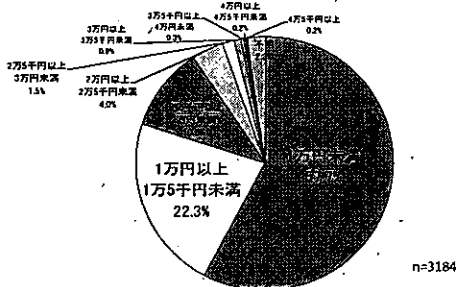
(付問7) 訓練・生活支援給付が受けられなかった理由は、次のうちどの要件に該当しなかったためですか(複数回答)

→ 「訓練・生活支援給付を希望したが受けられなかった」と回答した者のうち、「世帯年収300万円以下」の要件に該当しなかったと回答した者が約4割、次いで「世帯の主な生計者」の要件に該当しなかったと回答した者は約2割に上る。



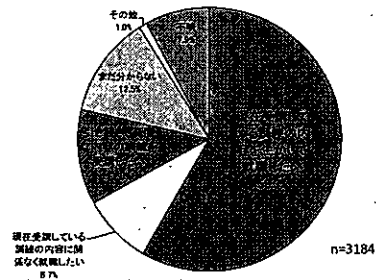
(19) 訓練受講にかかる1ヶ月当たりの交通費はどの程度ですか

→ 「1万円未満」(約6割)及び「1万円以上1万5千円未満」(約2割)が約8割を占めるが、残り約2割がそれ以上の交通費を要している。



(20) この訓練が終了した後、どのような進路を希望していますか

→ 「現在受講している訓練の内容を生かして就職したい」と回答した者が約6割を占めるほか、残りの多く(約2割)で更なる能力開発や就職に向けた意欲が認められる。



## 求職者支援制度上における訓練の在り方に係る論点（議論のたたき台）（案）

1. 訓練の目的

- 求職者支援制度において実施する訓練の目的について、どう考えるか。

2. 対象者の範囲

- 訓練の受講対象者の範囲を、どう考えるか。
- 訓練を実施する目的に照らして、個々の受講者のどのような点に着目するか。

3. 訓練の設定と実施機関の確保①訓練コースの設定

- どのような内容、性格及び水準の訓練を設定すべきか。

②訓練の規模

- 訓練の規模について、どう考えるか。

③訓練実施機関の属性とその確保

- 各地域において、必要な内容及び規模の訓練を確保していくためには、どのような訓練実施機関を対象とすべきか。
- 訓練実施機関の確保、コース設定及び奨励の在り方について、どう考えるか。

4. 求職者の訓練への誘導と修了後の就職支援①対象となる求職者を適切に訓練へ誘導するための措置

- 対象求職者の選別及び適切な訓練への誘導方法について、どう考えるか。

②訓練受講者への就職支援の実施

- 訓練実施機関における訓練受講者への就職支援について、どう考えるか。

5. 訓練の評価と効果的な訓練の実施のための措置

- 訓練実施の効果について、どのような基準により評価すべきか。
- より効果的な訓練が実施されるためには、どのような方法があるか。

6. 訓練の事業運営体制の確保

- 求職者支援制度における訓練の事業運営体制について、どう考えるか。

7. その他

- 上記の論点に係る議論を踏まえ、現行の公共職業訓練との役割分担をどう考えるか。